



令和5年 9月1日発行

旧盆開けの9月初日、待っていたのは台風11号と落ち着かない日々が重なりましたね。



そんな日々の変化の中に、子どもたちの「育つ」を見つめてみると、教育の育には育てるとということと自ら育つという、他者から受ける…自ら育つという意味がありますね。

私たちは教育の名の下に、一度やって見せるか、教えるかしたら「できるはず」という思い込みがあります。しかし、親にしてみれば「なぜできないの?」という、親の指示命令が入り込んできます。

でも、子どもは無理難題に思えることも案外おとな(親)の工夫や関わりによって風向きが変わり、自らやってみようという気持ちに変化していきます。

どうしたらいいと思う? どうしたかったの? そうか、こうしたいのね! こうやって見ようか?

子どもが自ら決める事ができたかのような方法に持って行き、自分の思いを受け止めてもらえると

気持ちの切り替えができ、そこから自分からやり出し意外と心が豊かになり意欲に満ちあふれます。

それでも時々、大人の思い通りに子どもが動く事をゴールとしているような気もしますが、日々の子どもの育ちに寄り添いながら、親として自分たちの育ちにも目をお向けられたらいいなと想います。

私の好きな子育て金言集

- ・子どもに与える最良の贈り物は、愛情と自信、そして知識の探究心である
- ・子どもに教える最も重要なこととは
  - …どのように考えるか・どのように学ぶか・どのように解決するかを見守り一緒に考える
  - ・子どもが自分自身を信じて、自分のやりたい夢を追求する勇気を持つことができるようにする
  - ・子どもの好奇心を大切にし、発見の喜びを共有する事で、子どもが学びを深めます。



## 敬老の日になんで

近年の老人は何歳から? 現在の子どもたちに値する、おじいちゃん・おばあちゃんは敬老と呼ぶには若すぎます。しかし、子どもに取っては大好きなおじいちゃん・おばあちゃんかも知れませんね。

そんな敬老の日を祝うつもりで、9月12日(そら組)13日(うみ組)と分けて保育園で一緒に遊んでいただきます。祖父母か父母のどなたかお一人が参加していただき、子どもたちと楽しいひとときをお過ごしいただきたいと計画しております。

また、日を改めて園舎向かいのデイケア「なかゆくい」のおじいちゃん・おばあちゃん達にお遊戯のプレゼントなども計画しています。

人類の繋がりに感謝し、どの時代からどのように生きて、どのような人生を歩んでいくか、子どもたちが生きる喜びを感じてもらいたいです。

## 9月の予定表

4日(月) 生活の日(持ち物の点検)

12日(火) 祖父母玩具づくり(そら組2歳児)

13日(水) 祖父母玩具づくり(うみ組3歳児)

※9:30~10:30予定しています。

詳細は後日、保育アプリコドモンにて配信いたします。



16日(土)午後 職員研修がある為、午前保育と

なります。ご協力をお願いいたします。

18日(月) 敬老の日 休園

19日(火) 避難訓練

21日(木) 発育測定

23日(土) 秋分の日 休園

28日(木) お弁当会

